

# 有害プランクトン情報

(平成 30 年度 - No. 11)

千葉県水産総合研究センター  
東京湾漁業研究所  
千葉県農林水産技術会議

水産総合研究センターは東京湾でプランクトン調査を行っています。プランクトンの種類や密度によっては、魚類や二枚貝などに影響を与えるので、毎月 1 回有害プランクトンの出現状況をお知らせします。

○ 調査日	沖合	2 月 第 1 回	内湾 (8 地点)	2/5	内房 (7 地点)	2/5
		2 月 第 2 回	内湾 (8 地点)	2/18	内房 (7 地点)	2/19
	貝類漁場内	九十九里 2/18	木更津南部 2/20			

## 【有害プランクトンの出現状況】

- シャットネラ属, シュードシャットネラ属, ヘテロシグマ属, カレニア属は確認されませんでした。
- 赤潮 (透明度 1.5 m 以下, pH8.5 以上, 酸素飽和度 150% 以上) は確認されませんでした。  
※ シャットネラ属は 1 細胞/mL, ヘテロシグマ属は 1000 細胞/mL, カレニア属は 100 細胞/mL を超えた場合に注意報を発出します。

## 【貝毒プランクトンの出現状況】

- 麻痺性貝毒原因プランクトンは確認されませんでした。
- 下痢性貝毒原因プランクトンの最高密度は、ディノフィシス アキュミナータが 2/5 に羽田沖で 0.65 細胞/mL でした。なお、同種は 5/22 に羽田沖で 19.35 細胞/mL まで増加しましたが、被害情報はありませんでした。他種はディノフィシス ロツンダータが 2/5 に羽田沖で 0.15 細胞/mL でした。(貝毒情報は千葉県農林水産部水産局漁業資源課のホームページに掲載)

## ○ 各海域で見られたプランクトンの優占種

2/5	内湾	珪藻	スケルトネマ属, タラシオシラ属 (図 1)
	内房	珪藻	タラシオシラ属
2/18	内湾	珪藻	キートセロス属 (図 2), スケルトネマ属, タラシオシラ属
2/19	内房	珪藻	キートセロス属, タラシオシラ属

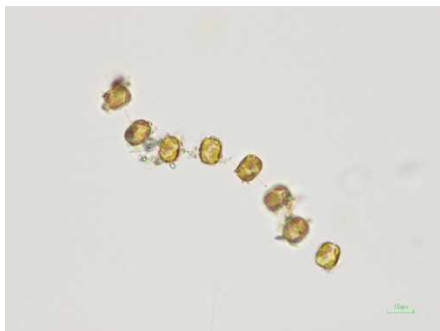


図 1 タラシオシラ属  
(2/5 船橋)

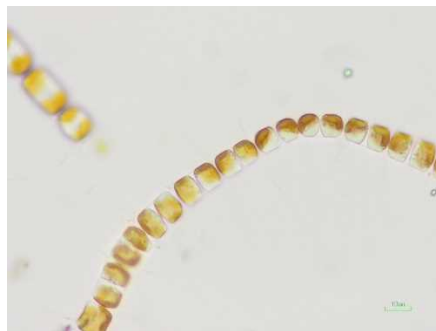
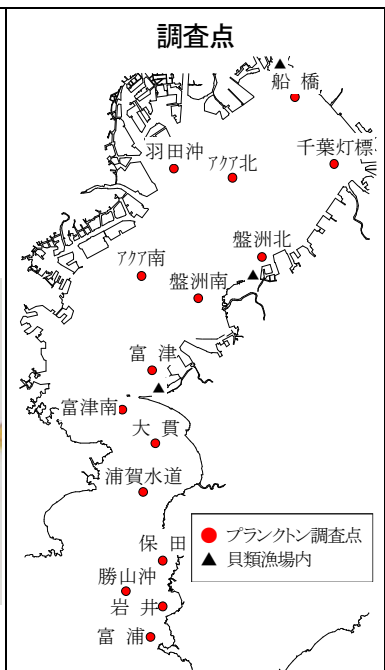


図 2 キートセロス属  
(2/18 船橋)



連絡先 : 千葉県水産総合研究センター 東京湾漁業研究所

〒293-0042 富津市小久保 3091 TEL 0439-65-3071 E-mail futtsu-sokuho@pref.chiba.lg.jp